

『縮小』を拡大しよう！！

第6期連続市民講座 第四講座



成長路線はすでに行き詰まっています。化石燃料の枯渇、環境の悪化は警告され久しいですが、その対策は将来の科学技術の進歩に期待するとして、経済成長路線を走ってきました。毎年何パーセントという指数関数的成長を続けるには、資源も土地も毎年何パーセントずつ増えなければならないのです。たとえ2%の成長でも100年後には7.2倍、200年後には52倍になります。それは不可能であり、破滅に至るのです。

「持続社会」という言葉が使われていますが、成長を前提としている現状を持続させても、資源の枯渇には歯止めはかかりません。毎年1%ずつ縮小すると、あと100年分の資源は永遠に100年分あることになり、毎年2%の縮小なら残存年数は毎年増加するのです。

2017年11月5日(日)14:00～(開場13:30)

兵庫県学校厚生会館

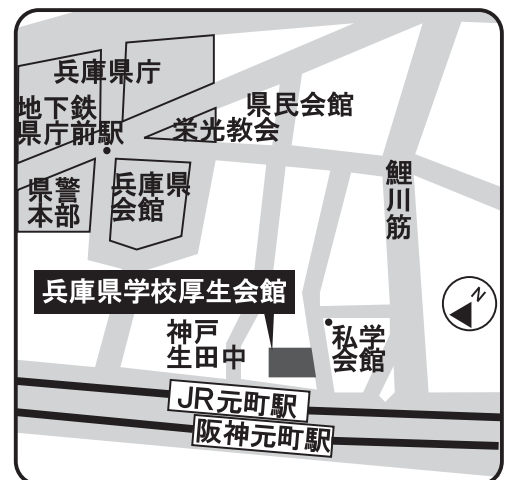
JR元町・阪神元町駅東口から、北へ徒歩2分
地下鉄県庁前駅から、南東へ徒歩5分
阪急三宮駅(西口)から、西へ徒歩7分

参加費500円

松久 寛さん

(一般社団法人 縮小社会研究会 代表理事・
京都大学名誉教授)

長年、振動工学を研究して、2012年、京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻教授を退職。2008年「縮小社会研究会」を立ち上げ、原発事故を文明社会の転換期と感じ、各地で講演活動などを行っている。著書には「縮小社会への道」(日刊工業新聞社)「楽しい縮小社会」森まゆみ共著(筑摩書房)等がある。



主催：市民の力で社会を変えよう！連続市民講座実行委員会
連絡先：小柳 (090-5132-0028) 難波 (090-5040-1118)

『縮小』を拡大しよう！！